



第27回

# さようなら原発 オンライン学習会

## 下北核半島の歴史と現状

下北半島は、満蒙開拓などの引揚と戦後入植、ビート栽培、むつ製鉄、原子力船むつ、むつ小川原開発と様々な国策に翻弄されつづけてきました。大間や東通の原発建設、使用済み核燃料の再処理工場や中間貯蔵施設などの集中立地が進められています。いまや

下北半島は、核関連施設や米軍三沢基地をはじめとした軍事施設の集中立地する半島と化しています。

国策により翻弄・分断されてきた六ヶ所村と下北半島。その変貌の歴史と現状について、ルポライターの鎌田慧さんにお話していただきます。

日時：4月24日(木) 16:00~17:30

お話し：鎌田慧さん (ルポライター)

後から配信でも  
視聴できます！

●かまたさとし●1938年青森県生まれ。弘前高等学校卒業後に上京、零細工場、カメラ工場の見習工などをへて、1960年に早稲田大学第一文学部露文科に入学。卒業後、鉄鋼新聞社記者、月刊誌「新評」編集部をへてフリーに。1970年に初の単著『隠された公害：ドキュメントイタイイタイ病を追って』（三一新書）を刊行。以後、冤罪、原発、公害、労働、沖縄、教育など、戦後日本の間にその根を持つ社会問題全般を取材し執筆、それらの運動に深く関わってきた。東日本大震災後の2011年6月には、大江健三郎、坂本龍一、澤地久枝らとさようなら原発運動を呼びかけ、2012年7月、東京・代々木公園で17万人の集会、800万筆の署名を集めた。また、狭山事件の冤罪被害者・石川一雄さんの再審・無罪を求める活動などを精力的に行ってきた。

【学習会・視聴のご案内】



[youtube.com/live/Mhkd-ee9EXg](https://www.youtube.com/live/Mhkd-ee9EXg)

△YouTubeの「原水禁チャンネル」が開くQRコードです。

△「原水禁チャンネル」トップページから「ライブ」を選択すると過去の学習会が視聴できます(一部を除く)。

主催 「さようなら原発」一千万署名 市民の会

落合恵子 鎌田慧 古今亭菊千代 佐高信 澤地久枝 藤本泰成 武藤類子

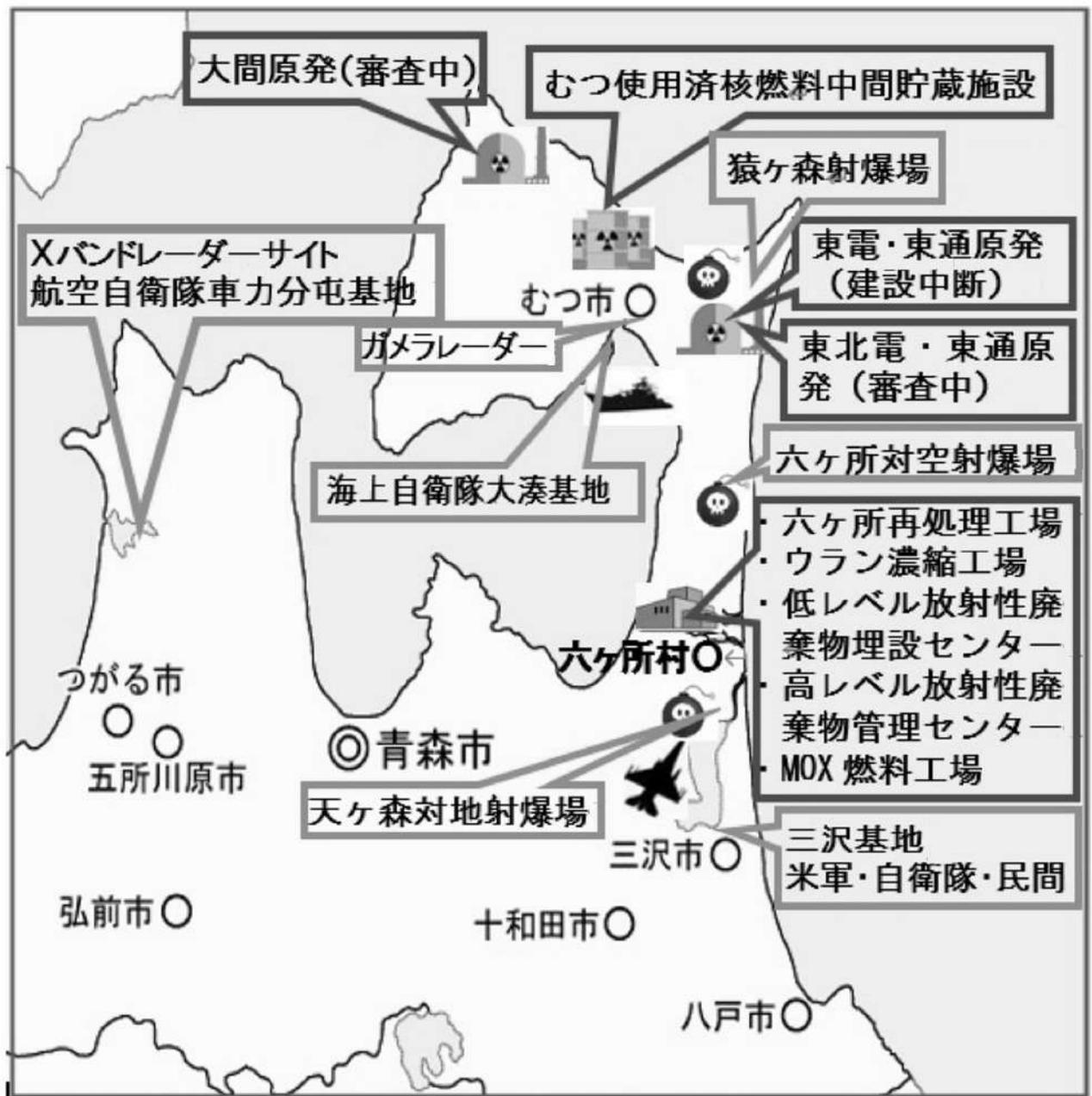
連絡先 さようなら原発 1000万人アクション実行委員会

東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館 1階 原水禁気付

TEL.03-5289-8224 Email [sayonara2nukes@gmail.com](mailto:sayonara2nukes@gmail.com)

<http://sayonara-nukes.org> ←ホームページは「さようなら原発」で検索。





「下北半島原子力地図」 (作成：小熊ひと美)



澤地久枝さんと鎌田慧さん (撮影：木下健)

鎌田慧さんの主な著書：『自動車絶望工場:ある季節工の日記』(1973年、現代史資料センター出版会、のちに講談社文庫)／『日本の原発地帯』(1982年、潮出版社のちに青志社より増補版)／『死刑台からの生還』(1983年、立風書房のちに岩波現代文庫)／『教育工場の子どもたち』(1984年、岩波書店)／『反骨鈴木東民の生涯』(1989、講談社、新田次郎文学賞受賞)／『六ヶ所村の記録』(1991年、岩波書店、毎日出版文化賞受賞)／2024年9月から『鎌田慧セレクション—現代の記録—』(全12巻、皓星社)を隔月で刊行中

写真と鎌田慧さんの紹介は以下のページを参照しました。  
<https://libro-koseisha.co.jp/special/kamata-selection/>